2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	基礎学力講座・数学 (Basic Aptitude Course;Mathematics)		
ナンバリングコード	A00102	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎科目 / リメディアル 基礎科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 / 前期・後期
必修・選択区分	選択		
授業コード	A031753	クラス名	経営経済学部 2Q、3Q、4Q
担当教員名	黒田 匡迪、平居 孝之		
履修上の注意、履修条件	ノートは必ず準備し、毎時間の予習、復習を必ず実行してください。 授業中の私語は厳禁です。また、欠席・遅刻はしないように心掛けましょう。 本講義は卒業要件単位には算入せず、「合格(R)」認定をゼミナールⅣの着手条件とします(ただし、留学生にはこれを適用しません)。		
教科書	基礎学力講座(数学、経営経済学部) NBU出版会		
参考文献及び指定図書	その他、必要な図書については授業で指示します。		
関連科目	ゼミナールⅣ		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト(期末試験・中間確認等)	提出物(レポート・作品等)	無形成果(発表・その他)
【関心・意欲・態度】	理由のない遅刻・欠席がなく、講師の話を傾聴できる。 疑問点について、積極的に質問し、理解を深められる。 数学の基礎を修得する為に、自主学習を行える。	30点		
【知識・理解】	数学の基礎を理解し、活用できる。	30点		
【技能・表現・コミュニケーション】	計算方法等について、学生同士で教え合うことができる。	20点		
【思考・判断・創造】	数学的なものの考え方ができる。 専門的な内容について基礎知識を利用して考えられる。	20点		

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

3種類(A、B、C)の認定試験をすべて合格すれば「合格(R)」認定を与えます。
いずれの認定試験も合格するまで何度でも受験できます。
認定試験を受験する為の条件や合格する為の条件等の詳細は、講義中に説明します。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	数学は専門科目を学習する上で『科学の言語』として欠かすことができません。併せて数学的なものの考え方や見方を身に付けておくことは人生を豊かにしてくれます。特に、専門科目の内容を深め、理解するためにも少なくとも高等学校数学の基本的な内容は理解しておかねばなりません。 この講義では、必要に応じて学習内容の振り返りや復習も講義中に随時取り入れ、経済学や経営学等の専門科目において必要不可欠な高等学校数学の基本的な内容を一通り使いこなせるようになることを目的としています。このことは、経営経済学部ディプロマ・ポリシーの1つである「経済学や経営学に関する基礎的知識及び地域マネジメント、ビジネスソリューション、会計ファイナンス、スポーツビジネス又はこども・福祉マネジメントのいずれかの分野における専門的・実践的知識を習得し、それらを総合・活用し課題解決を図るリテラシーが身についている」に関連しています。	
授業の概要	皆さんが高等学校で既に学習した内容の復習が大半です。専門科目で不可欠な要素を中心に学習します。問題演習が主となります。演習の解答状況によっては、フィードバックとして次回の講義時に解説します。また、復習課題・宿題は毎時間課しますので積極的に挑戦し、次回の講義までに必ずやっておいてください。授業内容や進度は、クラスによって調整する場合があります。 P、Q、R等のクラス編成をしていますが、どのクラスを選択してもすべて同一のシラバスです。 P(基本的な事項)、Q(標準的な事項)、R(応用的な事項)を計画していますが、学習する内容や項目もすべて同じです。クラスでの違いは取り扱う内容の程度です。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「該当しない」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目		

○備考欄

重要なのは「疑問点を次回の講義に持ち越さないこと」です。何か解らないことがあれば、次回の講義までには必ず解決するようにしましょう。その為には、講義担当教員か、下記のアクティブラーニング室まで質問に行くようにしてください。

※「アクティブラーニング室」は4号館の1階にあります。学習に関する利用であれば、個人やグループを問わず自由に利用することが出来ます。特に、国語と数学の教員が待機していますので、何か困ったことがあれば質問・相談に行きましょう。

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 基礎学力講座・数学（Basic Aptitude Course；Mathematics ）　授業コード：A031753
担当教員：黒田　匡迪、平居　孝之

学修内容

1. 実力確認テスト
認定試験3種類（A、B、C）を実施します。この時点での自分の苦手な内容を把握しましょう。

予習： 実力確認テストに備えて教科書の演習問題に出来るだけ取り組む。（約2.0h）
復習： 実力確認テストのできなかった問題を解きなおうす。（約2.0h）

2. オリエンテーション、数と式（1）
講義の進め方や成績評価の方法等について説明します。
整数の足し算、掛け算について学修します。

予習： 教科書 p. 1-2 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

3. 数と式（2）
整数の引き算や負の数について学修します。

予習： 教科書 p. 3-4 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

4. 数と式（3）
整数の割り算や符号の重なりについて学修します。

予習： 教科書 p. 5 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

5. 分数
分数について学修します。

予習： 教科書 p. 6-7 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

6. 小数
小数について学修します。

予習： 教科書 p. 8 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

7. 四則混合算
四則（足し算、引き算、掛け算、割り算）の混じった計算について学修します。

予習： 教科書 p. 9-11 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

8. 比・割合
比と割合について学修します。

予習： 教科書 p. 12 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 基礎学力講座・数学（Basic Aptitude Course；Mathematics ）　授業コード：A031753
担当教員：黒田　匡迪、平居　孝之

学修内容

9. 相似
三角形の相似について学修します。

予習： 教科書 p. 13 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

10. 累乗・平方根・ルート
累乗・平方根・ルートについて学修します。

予習： 教科書 p. 14 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

11. 式の計算
式の計算について学修します。

予習： 教科書 p. 15 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

12. 方程式と不等式
方程式と不等式について学修します。

予習： 教科書 p. 16 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

13. 関数
関数について学修します。

予習： 教科書 p. 17 を熟読する。可能な限り演習問題に取り組む。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

14. 全体復習（1）
講義内容の全体について復習します。疑問点はすべて解決するようにしましょう。

予習： ここまでの講義内容の疑問点を纏めておく。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は次回講義までに解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

15. 全体復習（2）
講義内容の全体について復習します。疑問点はすべて解決するようにしましょう。

予習： ここまでの講義内容の疑問点を纏めておく。（約2.0h）
復習： 講義ノートを復習し、疑問点は必ず解決しておく。配布課題に取り組む。（約2.0h）

16.

予習：
復習：